

平成24年度 高知県における化学物質の排出量・移動量の集計結果

平成26年3月

高知県林業振興・環境部環境対策課

目次

1	排出量・移動量の届出状況	1
2	集計結果の概要	3
(1)	高知県の届出排出量・移動量	
①	全事業所及び全物質の届出排出量・移動量	3
②	全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質	4
③	環境への届出排出量	5
④	全業種の届出移動量	6
(2)	届出外排出量の推計値	
①	全物質の届出外排出量の推計値	7
②	届出外排出量の推計値の多い物質	8
(3)	届出排出量及び届出外排出量の推計値の合計の多い物質	9
(4)	届出排出量及び届出外排出量の推計値の多い物質の用途	10
(5)	特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果	11

※ 本集計結果は、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化管法)」に基づき、事業者から届出のあった平成24年度の化学物質の排出量・移動量等について集計するとともに、届出対象外の排出量の推計を行い、その結果を取りまとめたものです。

なお、化管法では、平成22年度の届出から対象化学物質を従来の354物質から462物質に見直すとともに、対象業種への医療業の追加を実施しております。

1. 排出量・移動量の届出状況

平成24年度の排出量・移動量について、195の事業所から届出がありました。業種別及び市町村別の届出状況は以下の通りです。

業種別の届出状況

業種	届出事業所数		業種	届出事業所数	
	高知県	全国		高知県	全国
金属鉱業	0	16	武器製造業	1	7
原油・天然ガス鉱業	0	30	その他の製造業	1	96
製造業	38	13,421	電気業	0	267
食料品製造業	0	466	ガス業	0	33
飲料・たばこ・飼料製造業	0	138	熱供給業	0	14
繊維工業	0	178	下水道業	20	2,013
衣服・その他の繊維製品製造	0	28	鉄道業	0	53
木材・木製品製造業	2	208	倉庫業	1	130
家具・装備品製造業	0	93	石油卸売業	1	508
パルプ・紙・紙加工品製造業	7	439	鉄スクラップ卸売業	0	9
出版・印刷・同関連産業	0	344	自動車卸売業	0	7
化学工業	2	2,355	燃料小売業	116	16,689
石油製品・石炭製品製造業	8	645	洗濯業	0	162
プラスチック製品製造業	3	1,097	写真業	0	2
ゴム製品製造業	0	317	自動車整備業	1	185
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	26	機械修理業	0	34
窯業・土石製品製造業	2	580	商品検査業	0	33
鉄鋼業	2	386	計量証明業	0	40
非鉄金属製造業	0	561	一般廃棄物処理業	16	1,836
金属製品製造業	1	1,838	産業廃棄物処分業	2	485
一般機械器具製造業	6	824	医療業	0	131
電気機械器具製造業	2	1,377	高等教育機関	0	136
輸送用機械器具製造業	1	1,180	自然科学研究所	0	270
精密機械器具製造	0	238	合計	195	36,504

市町村別の届出状況

市町村	届出事業所数	市町村	届出事業所数
高知市	56	本山町	3
室戸市	2	大豊町	1
安芸市	8	土佐町	2
南国市	22	大川村	1
土佐市	8	いの町	8
須崎市	6	仁淀川町	1
宿毛市	8	中土佐町	1
土佐清水市	2	佐川町	5
四万十市	12	越知町	2
香南市	10	檮原町	2
香美市	6	日高村	4
東洋町	2	津野町	3
奈半利町	1	四万十町	7
田野町	0	大月町	3
安田町	1	三原村	1
北川村	1	黒潮町	4
馬路村	0	合計	195
芸西村	2		

2. 集計結果の概要

(1) 高知県の届出排出量・移動量

① 全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

平成24年度に事業者から届出のあった排出量は、433トン(平成23年度:464トン, 7%減)、移動量は156トン(平成23年度:203トン, 23%減)、合計は589トン(平成23年度:667トン, 12%減)でした。

環境への排出量(433トン)の内訳は、

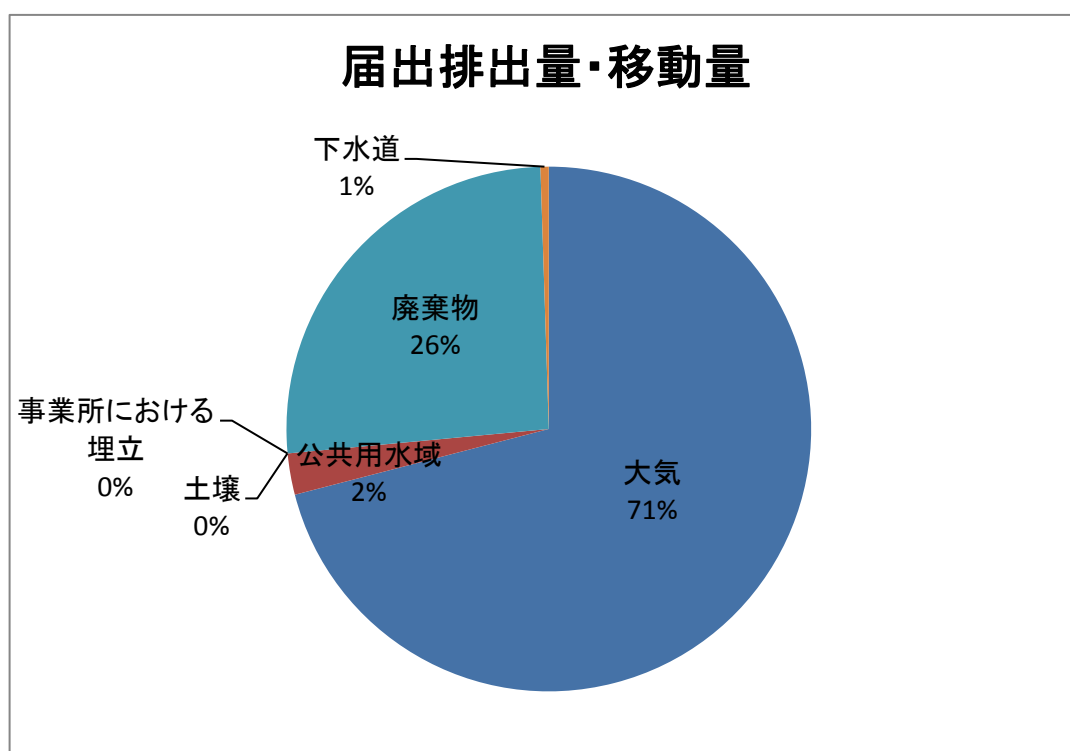
・ 大気への排出	418 トン	(71%)	[全国: 147,000 トン]
・ 公共用水域への排出	15 トン	(2%)	[全国: 7,720 トン]
・ 土壌への排出	0 トン	(0%)	[全国: 2 トン]
・ 事業所における埋立処分	0 トン	(0%)	[全国: 7,517 トン]

でした。

事業所外への移動量(156トン)の内訳は、

・ 廃棄物としての移動	153 トン	(26%)	[全国: 217,761 トン]
・ 下水道への移動	3 トン	(1%)	[全国: 1,368 トン]

でした。



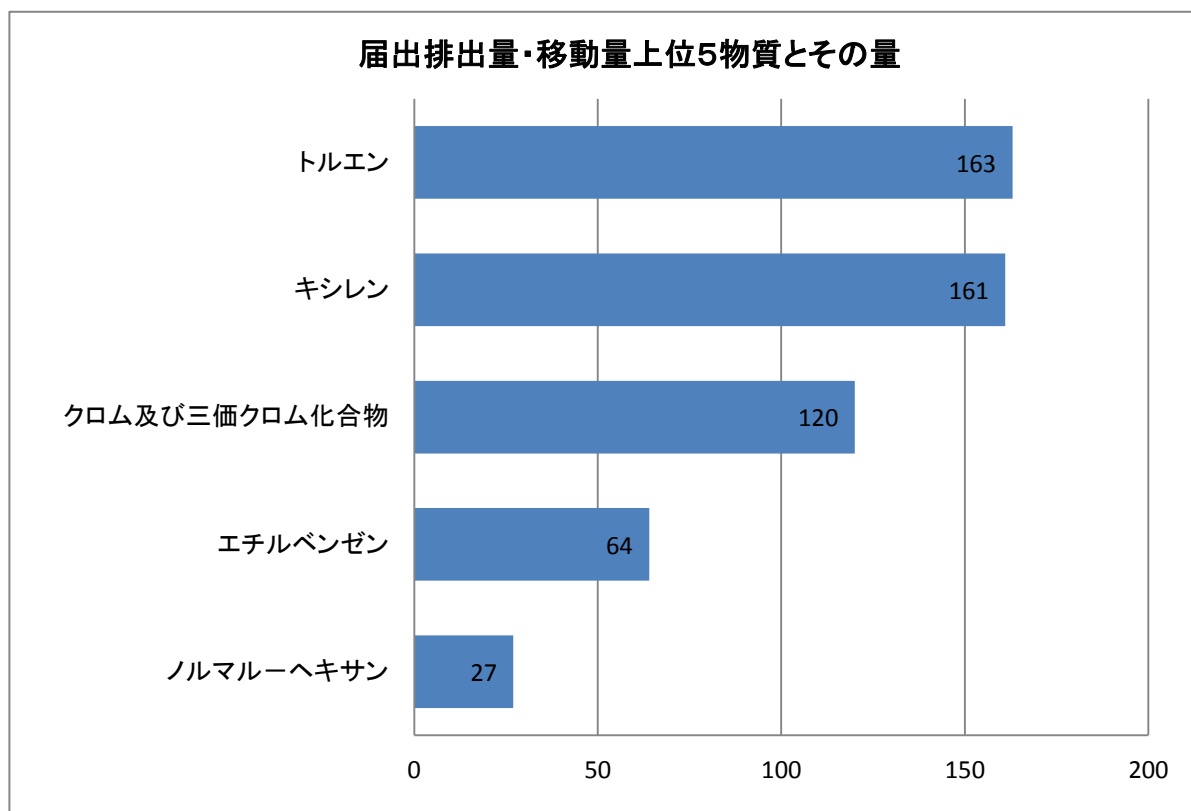
② 全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

平成24年度の届出排出量及び移動量の合計について、上位5物質の合計は535トン（平成23年度：589トン、9%減）で、届出排出量及び移動量の合計589トンの91%に当たります。

上位5物質は、

(1) トルエン	163 トン	[全国: 92,625 トン]
(2) キシレン	161 トン	[全国: 37,885 トン]
(3) クロム及び三価クロム化合物	120 トン	[全国: 15,619 トン]
(4) エチルベンゼン	64 トン	[全国: 17,591 トン]
(5) ノルマルーヘキサン	27 トン	[全国: 14,863 トン]

の順となっています。



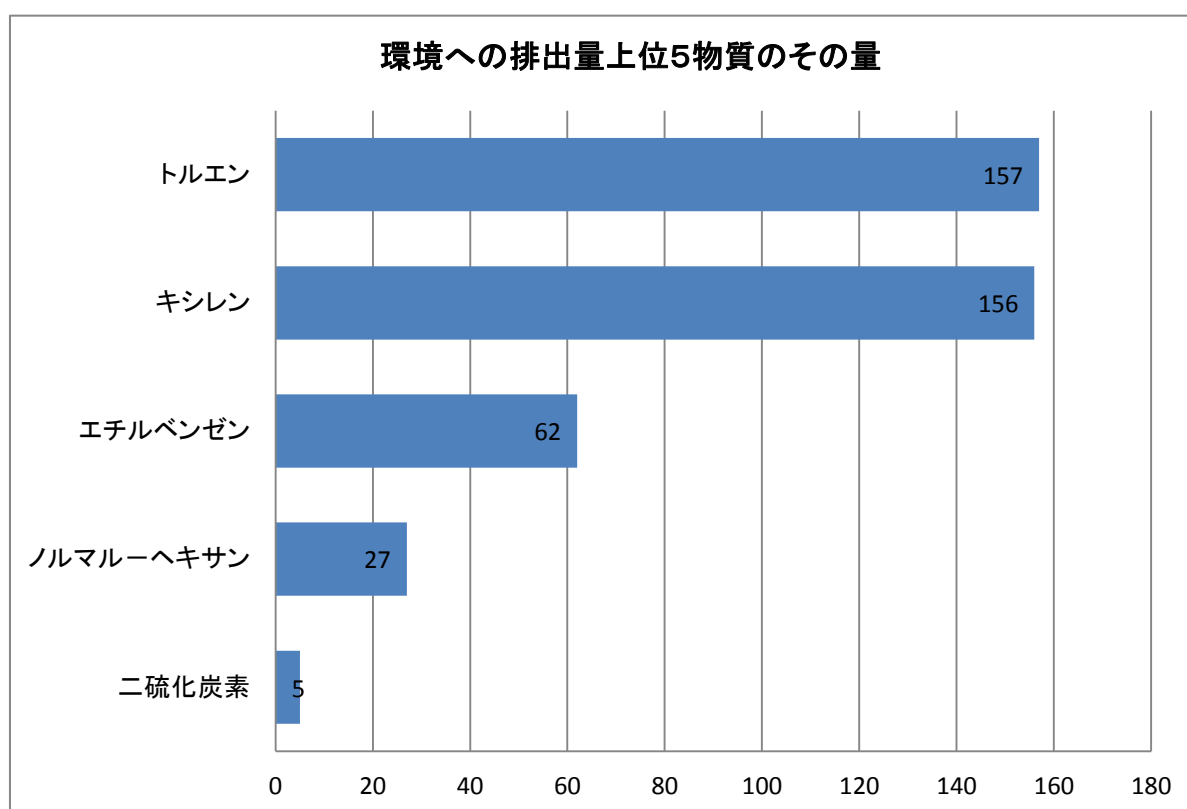
③ 環境への届出排出量

環境への排出量の上位5物質の合計は407トン(平成23年度:436トン, 7%減)で、全物質の合計433トンの94%に当たります。

上位5物質は、

(1) トルエン	157 トン	[全国: 54,678 トン]
(2) キシレン	156 トン	[全国: 30,144 トン]
(3) エチルベンゼン	62 トン	[全国: 14,087 トン]
(4) ノルマルーヘキサン	27 トン	[全国: 10,408 トン]
(5) 二硫化炭素	5 トン	[全国: 3,914 トン]

の順となっています。



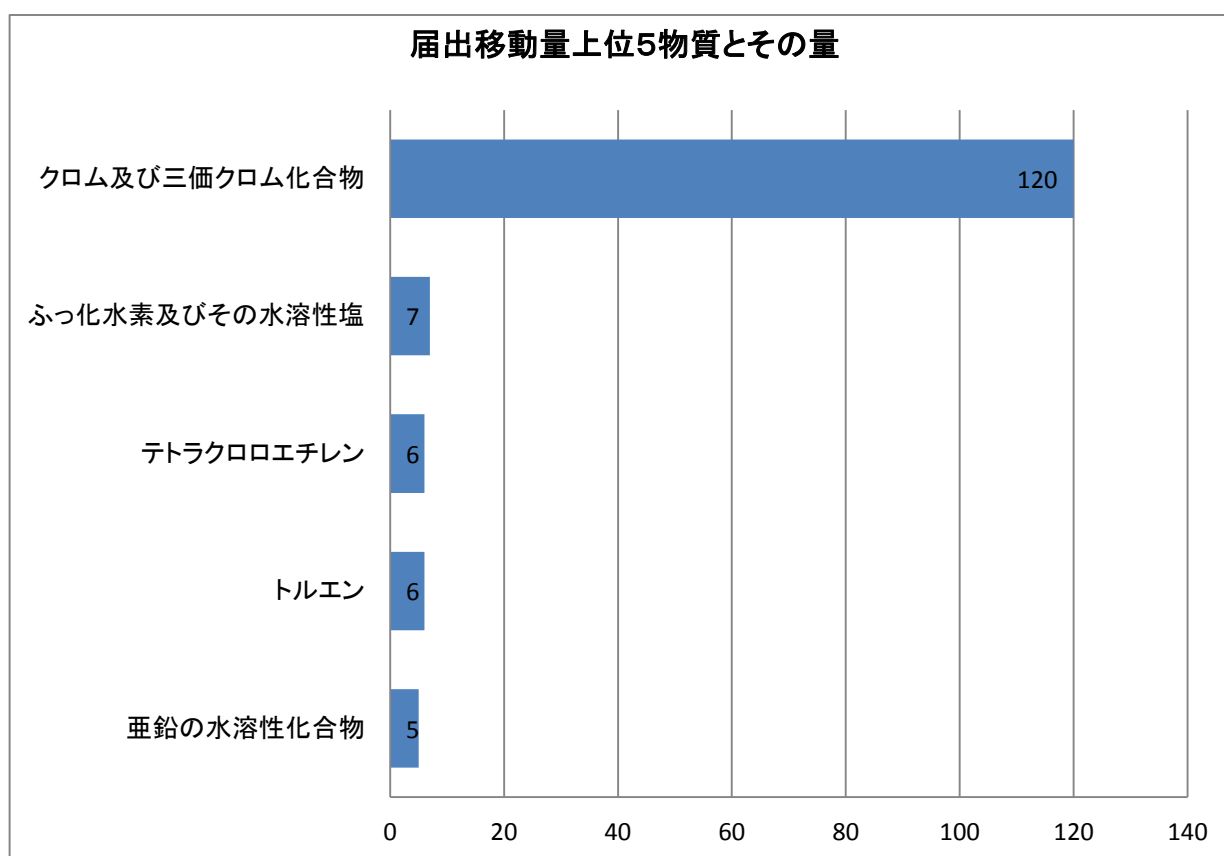
④ 全業種の届出移動量

届出移動量の上位5物質の合計は144トン(平成23年度:192トン, 3%減)で、全物質の合計156トンの92%に当たります。

上位5物質は、

(1) クロム及び三価クロム化合物	120 トン	[全国: 15,391 トン]
(2) ふっ化水素及びその水溶性塩	7 トン	[全国: 9,032 トン]
(3) テトラクロロエチレン	6 トン	[全国: 565 トン]
(4) トルエン	6 トン	[全国: 37,947 トン]
(5) 亜鉛の水溶性化合物	5 トン	[全国: 3,166 トン]

の順となっています。



(2) 届出外排出量の推計値

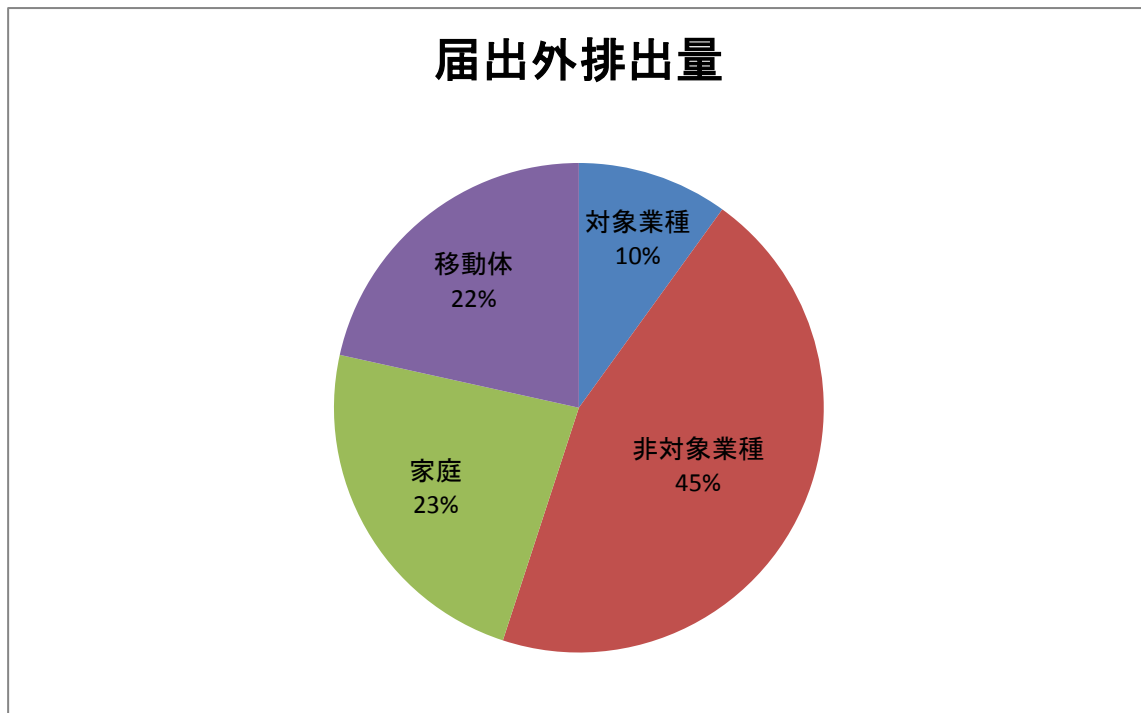
① 全物質の届出外排出量の推計値

経済産業省及び環境省が推計を行った平成24年度の高知県の届出外排出量の推計値の合計は、2,368トン(平成23年度:2,401トン, 5%減)でした。

その内訳は、

・対象業種からの届出外排出量*の推計値	236 トン(10%)	[全国: 44,215 トン]
・非対象業種からの排出量の推計値	1,067 トン(45%)	[全国: 83,406 トン]
・家庭からの排出量の推計値	555 トン(23%)	[全国: 51,809 トン]
・移動体からの排出量の推計値	510 トン(22%)	[全国: 64,149 トン]

*対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならないもの。



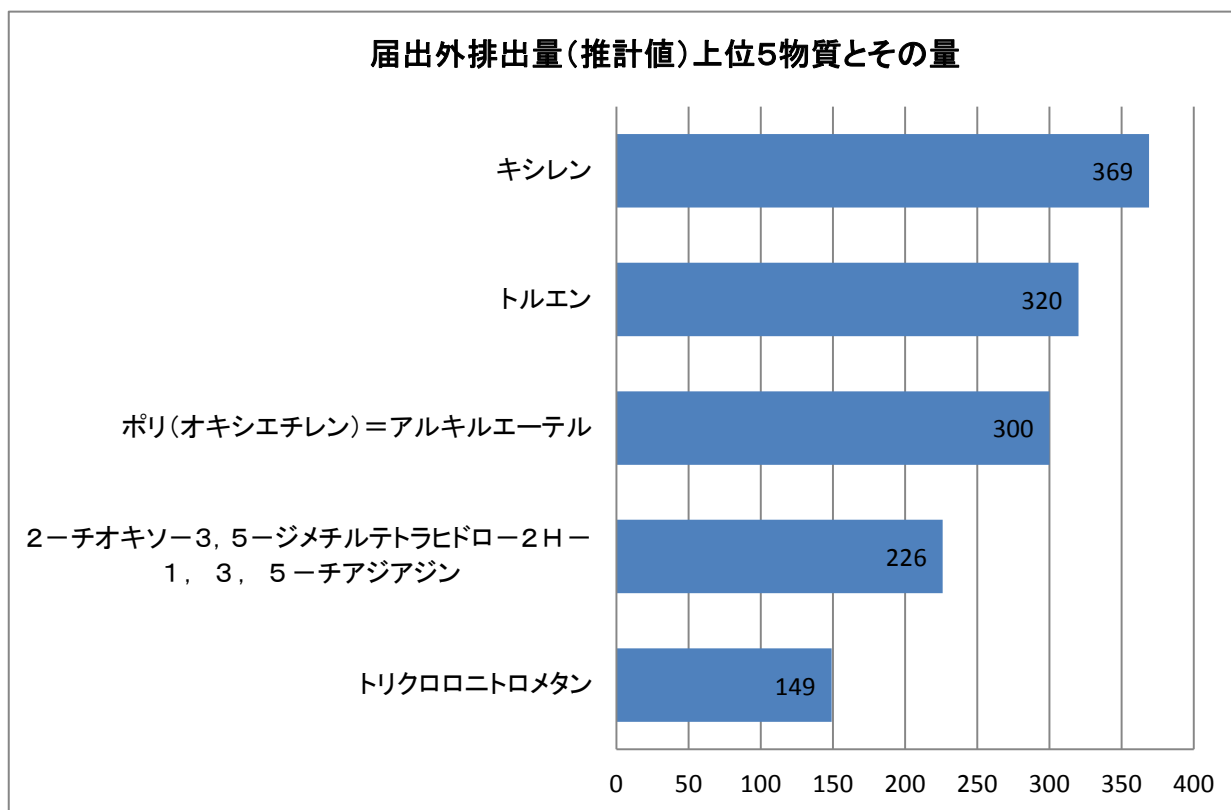
② 届出外排出量の推計値の多い物質

平成24年度の届出外排出量の上位5物質の合計は1,364トン(平成23年度:1,387トン、2%減)で、全体(2,801トン)の49%に当たります。

上位5物質は、

(1) キシレン	369 トン	[全国: 39,969 トン]
(2) トルエン	320 トン	[全国: 42,707 トン]
(3) ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	300 トン	[全国: 24,812 トン]
(4) 2-チオキソ-3, 5-ジメチルテトラヒドロ-2H-1, 3, 5-チアジアジン	226 トン	[全国: 3,010 トン]
(5) トリクロロニトロメタン	149 トン	[全国: 6,352 トン]

の順となっています。



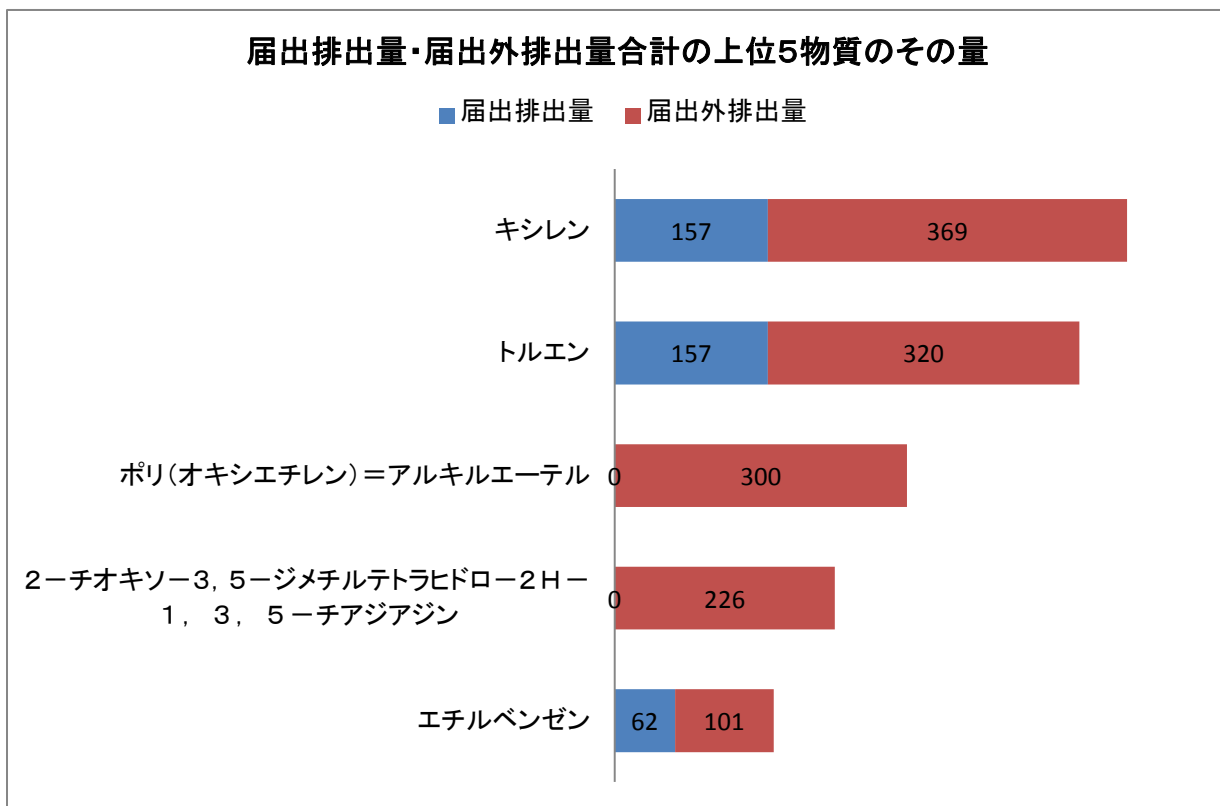
(3)届出排出量及び届出外排出量の推計値の合計の多い物質

届出排出量(433トン)及び届出外排出量(2,368トン)を合計した全排出量は、2,801トン(平成23年度:2,865トン2%減)です。

上位5物質は、

(1) キシレン	526 トン	[全国: 70,113 トン]
(2) トルエン	477 トン	[全国: 97,384 トン]
(3) ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	300 トン	[全国: 24,915 トン]
(4) 2-チオキソ-3, 5-ジメチルテトラヒドロ-2H-1, 3, 5-チアジアジン	226 トン	[全国: 3,010 トン]
(5) エチルベンゼン	163 トン	[全国: 32,262 トン]

の順となっています。



(4)届出排出量及び届出外排出量の推計値の合計の多い物質の用途

本県において、届出排出量及び届出外排出量の推計値を合計した排出量の多い上位5物質の主な用途*は、以下のとおりです。

① キシレン

合成原料(染料、有機顔料、香料、可塑剤)、医薬品原料、溶剤(塗料、農薬、石油精製)

② トルエン

合成原料(ベンゼン、可塑剤、合成繊維、テレフタル酸、染料、香料、有機顔料、火薬(TNT))

③ ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル

乳化剤・可溶化剤・分散剤(農薬、切削油、工業用エマルジョン、インキ、化粧品、医薬品)

④ 2-チオキソ-3, 5-ジメチルテトラヒドロ-2H-1, 3, 5-チアジアジン

農薬(殺菌剤、除草剤)

⑤ エチルベンゼン

合成中間体(スチレンモノマー)、溶剤、希釈剤

* 用途についての出典

環境省ホームページ「化学物質データベース」

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/db/db.php3>

(5) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

人に対して発がん性のある特定第一種指定化学物質のうち、7物質の届出があり、届出排出量・移動量の合計は2,712kg(平成23年度:2,915kg, 7%減)です。

各物質の届出排出量・移動量は

○ ベンゼン	2,489 kg	[全国: 1,372,265 kg]
○ 六価クロム化合物	112 kg	[全国: 423,102 kg]
○ 鉛化合物	64 kg	[全国: 9,160,977 kg]
○ カドミウム及びその化合物	23 kg	[全国: 173,699 kg]
○ 砒素及びその無機化合物	23 kg	[全国: 1,587,808 kg]
○ ニッケル化合物	1 kg	[全国: 2,424,331 kg]
○ ダイオキシン類	19g- TEQ	[全国: 2379g- TEQ]

の順となっています。

なお、石綿は排出量、移動量とも届出はありません。